



加藤 元の



と暮らして  
みませんか

37

今回は、猫の耳の特長について述べたいと思います。

犬は大変耳がよく、人間には聞き分けることのできない二万サイから四万サイまでの超音波を聞き分けることができます。しかし、猫の耳はなんと、犬にも分らない六万から八万サイまでの超音波を性格に聞き取ることができるのです。

そのうえ、耳の向きを音の出ている方向に正確に向けて集音することができるので、音の出ている正確な方向と、その距離をも聞き分ける能力をもっているのです。

## 猫の耳

### 音の方向や距離 聞き分け

犬と猫に、いろいろな大きさといろいろな高さの音を聞かせると、音のする方を振り返ったり、見上げたり、見つめたりすることの比較から、犬よりも猫のほうがはるかに聴覚が発達していることがわかります。

猫は高いところでも、身軽にのぼりおりすることができます。これは、音の出る方向や距離を正しく認識することができ、そのため、獲物が動く音から、それが高いところであっても、見定めていたかのように動き回ることができるのです。

猫がねずみや虫を捕まえることができるのは、ねずみや虫が動く音がどこでしているのか、そこまではどれぐらいの距離があるのか、どちらの方向へ進んでいるのか、などをきちんと聞き取ることができるからなのです。

この猫特有の巣晴らしい耳と目があるからこそ、暗闇のなかでもねずみや虫を上手に捕まえることができるのです。

猫は、このように大変優れた耳を持っていますから、飼い主や家族の声の変化などをきちんと聞き分けることができるので、あたかも人の言うことまで理解しているかのように見えるのです。

(ダクタリ動物病院広尾病院院長、日本ヒューマン・アニマル・ボンド・ソサエティ会長)

《産経新聞2004年12月26日掲載》